

Speedmaster XL 106

PressCenter 仕様

’ W A



6 ローラ配置図

6.1 インキ装置/湿し装置のローラ配置図

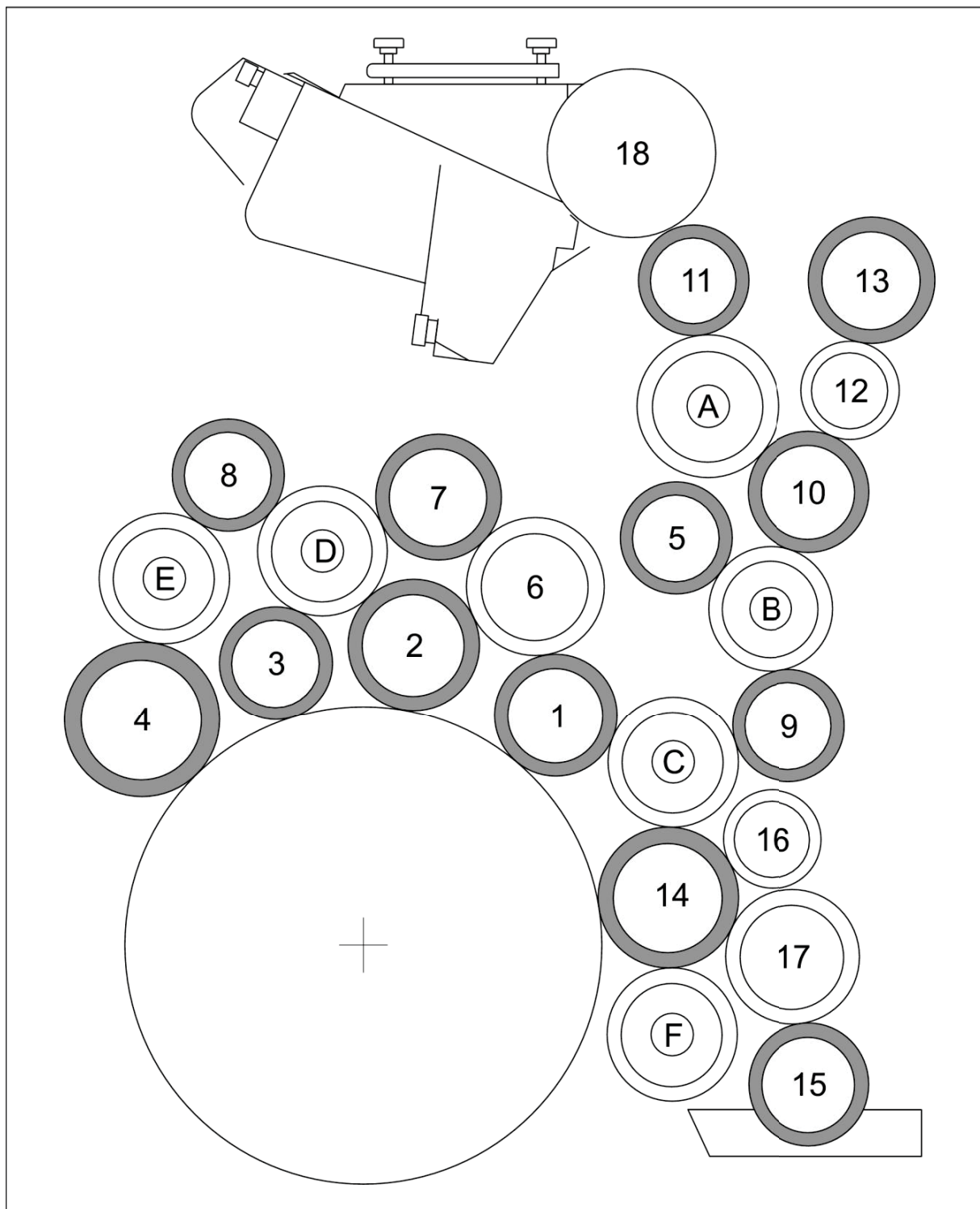


図 14 インキ装置/湿し装置のローラ配置図

6.2 インキローラ/湿しローラの一覧

図 14	名称	ローラ径	カラーコード	備考
1	インキ着けローラ	Ø 80.0 mm	白	ゴム、横振り式
2	インキ着けローラ	Ø 86.0 mm	青	ゴム、横振り式
3	インキ着けローラ	Ø 74.0 mm	赤	ゴム、横振り式
4	インキ着けローラ	Ø 102.0 mm	黄	ゴム、横振り式
5	ライダーローラ	Ø 73.0 mm	赤	ゴム
6	インキローラ	Ø 90.0 mm	青	リルサン
7	インキローラ	Ø 82.0 mm	白	ゴム
8	インキローラ	Ø 73.0 mm	赤	ゴム
9	インキローラ	Ø 73.0 mm	赤	ゴム
10	インキローラ	Ø 79.0 mm	緑	ゴム
11	インキ呼び出しローラ	Ø 72.0 mm	-	ゴム
12	インキローラ	Ø 64.0 mm	黄	リルサン
13	ライダーローラ	Ø 82.0 mm	白	ゴム
14	水着けローラ	Ø 92 mm	-	ゴム
15	水元ローラ	Ø 80 mm	-	ゴム
16	ライダーローラ	Ø 64 mm	-	リルサン
17	計量ローラ	Ø 88 mm	-	スチール製
18	インキ元ローラ	Ø 110.1 mm	-	プラズマコーティング
A	インキ横振り金ローラ	Ø 93.3 mm	-	リルサン、横振り式
B	インキ横振り金ローラ	Ø 81.4 mm	-	リルサン、横振り式
C	インキ横振り金ローラ	Ø 84.8 mm	-	リルサン、横振り式
D	インキ横振り金ローラ	Ø 84.8 mm	-	リルサン、横振り式
E	インキ横振り金ローラ	Ø 84.8 mm	-	リルサン、横振り式
F	保水ローラ	Ø 85.8 mm	-	クロム

表 2

インキ装置に関する基礎知識

仕様により、お使いの印刷機には通常のインキ用、UVイ

ンキ用またはその両方を使用できるローラが装備されています。別の種類のインキを使用したり、インキを混ぜてはなりません。両方を使用できるインキローラは、通常のインキとUVインキの両方を使用できます。

インキローラが傷まないよう、洗浄液は必ずインキの種類に適したものを使用してください。詳細については、「10 インキローラの洗浄」をご覧ください。

特殊なアプリケーションまたは特色を使用するときは、ローラメーカーと連絡を取り、個別のパラメータを明確にしてください。

UV用および両用のインキローラ

UV用および両用のインキローラは、通常のインキ用のものより硬くなっています。ローラ調整をするときは、設定が低い許容範囲内に納まるようにしてください。詳細については、「9.2 インキローラの取り付けと調整」をご覧ください。

ローラガード

ドライ運転によってインキローラ表面が損傷しないようにしてください。そのためには仕事によって使わない印刷ユニットがあるときは、ローラに印刷オイルを塗布して空運転から守ってください。ハイデルベルグのサフィラプログラムでは、さまざまなゴムの質にぴったり合った消耗品を提供します。EPDM製のUVローラに対し、鉱油ベースのオイルやグリスが触れないようにしてください。

詳細については、「10 インキローラの洗浄」もご覧ください。

7 インキローラの取り外しと保管

7.1 インキローラの取り外しに関する一般的な情報

推奨する取り外し順序

ローラ配置図の13～1の番号は、推奨する取り外し順序に対応しています。

インキ横振り金ローラA～Eおよびインキ元ローラは固定式のベアリングに取り付けられており、ハイデルベルグのサービスエンジニア以外取り外せません。

取り外し時の注意

- 制御システムで「標準パス」を選択してください。詳しくは、プレスセンターの取扱説明書をご覧ください。
- インキつぼは閉じるか「2」の位置にロックしてください。詳細については「4 インキつぼ」をご覧ください。
- インキローラを取り外す前に刷版を装着しておいてください。そうしておいて初めてインキ着けローラをON/OFFできます。これにより版胴が損傷するのを防ぎます。

インキローラの取り外しはすべて、8mmのホルセットレンチ(図15)のみを使用してください。

他の工具を使うと、ジャーナルボックスや操作要素が損傷する可能性があります。

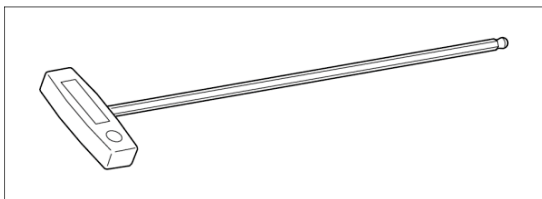


図 15 Tレンチ

7.2 インキローラの取り扱いと保管

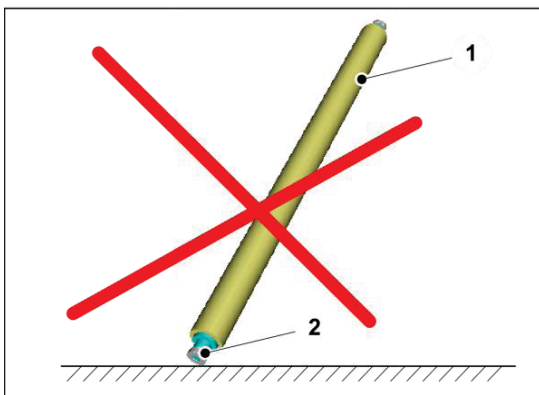


図 16 不適切な取り扱い



注意 - 保管方法を誤るとローラを傷める危険があります！

ローラの取り扱いや保管方法が不適切だと、ゴム表面が変形したりアイドラローラが損傷する恐れがあります。ローラは必ずジャーナルの部分で支えて保管してください。ローラが転がらないように固定してください。

損傷しないよう、次の点に注意してください。

- ローラ表面が機械的損傷を負わないよう保護してください。
- アイドラローラやシャフトを叩かないでください。
- 絶対に、ローラ(図16/1)をアイドラローラ(図16/2)や

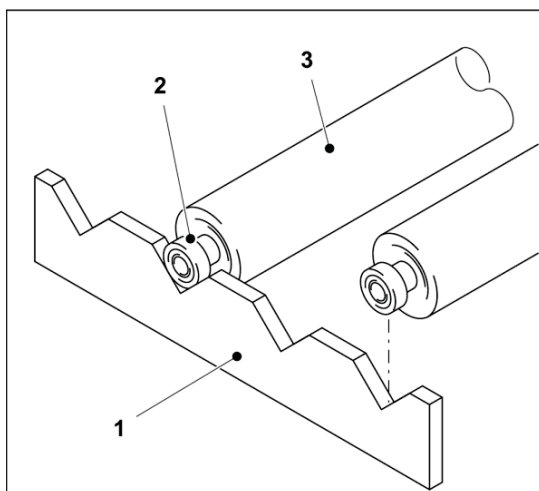


図 17 ローラの置き方

7.3 インキローラの取り外し

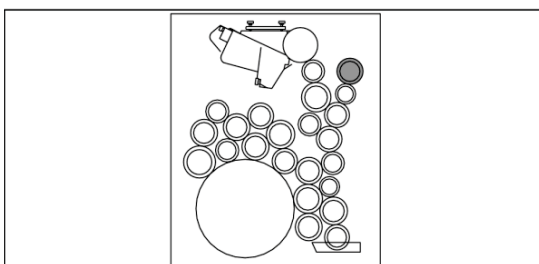


図 18 ライダーローラ13の取り外し

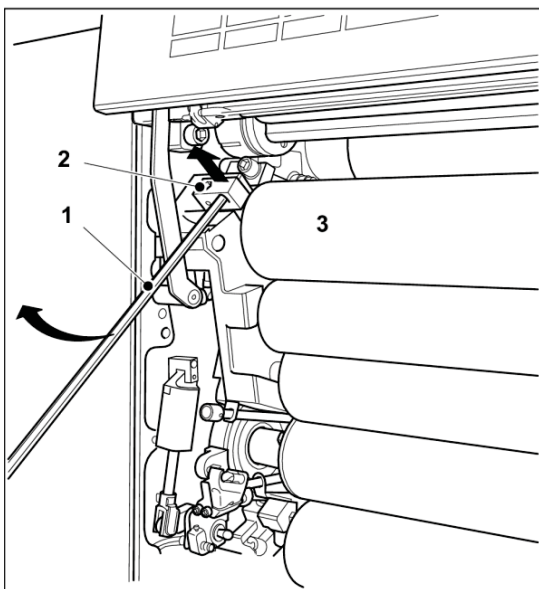


図 19 ライダーローラ13の取り外し

シャフトを下にして置かないでください。

- ローラ(図17/3)は水平にしてアイドルローラ(図17/2)やシャフトが接するように保管してください。なるべくプラスチック製または木製のローララック(図17/1)に置くようにしてください。
- アイドラローラおよびジャーナルに薄くグリスを塗って保護してください。こうすることでローラの取り外し、取り付けおよび清掃が容易になります。
- ローラは元のケースに入れて、相対湿度65%で室温保管してください。
- ローラに日光や紫外線が直接当たらないようにしてください。

ライダーローラ13の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
Tレンチ(図19/1)を使用して、ローラロック(図19/2)を持ち上げて脇によけておきます。

▶ 注記

跳ね上げられたガードのストラップが、Tレンチによって十分旋回するのを妨げられている可能性があります。Tレンチを引き抜いてください。

2. ライダーローラ(図19/3)を印刷ユニットから取り外します。

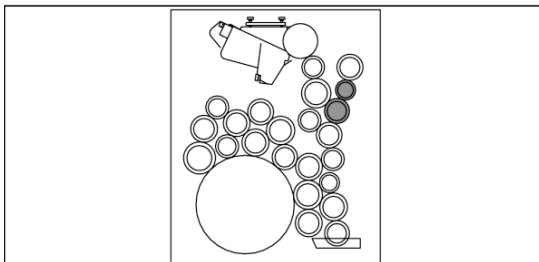


図 20 インキローラ10と12

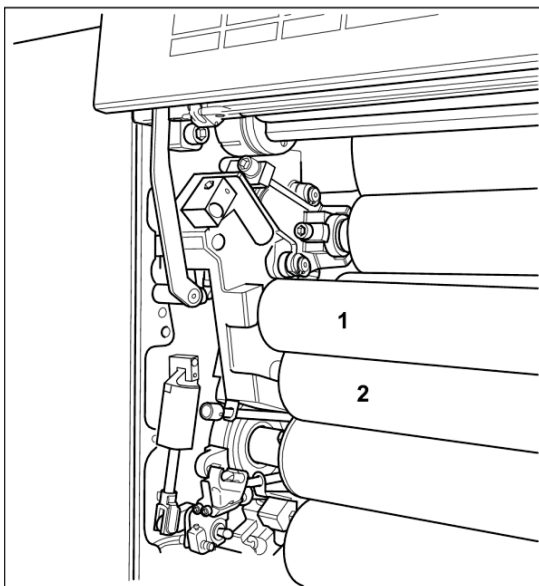


図 21 インキローラ12と10の取り外し

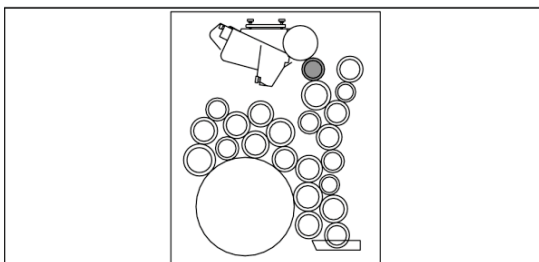


図 22 インキ呼び出しローラ11

インキローラ12と10の取り外し

▶ 注記

インキローラ13が取り外されていると、インキローラ12と10は、ジャーナルボックスから取り出すことができます。

1. インキローラ12(図21/1)を印刷ユニットから取り外します。
2. インキローラ10(図21/2)を印刷ユニットから取り外します。

インキ呼び出しローラ11の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図23/1)に差し込んで、ラッチを上向きにします。
2. インキ呼び出しローラ(図23/2)を印刷ユニットから取り外します。

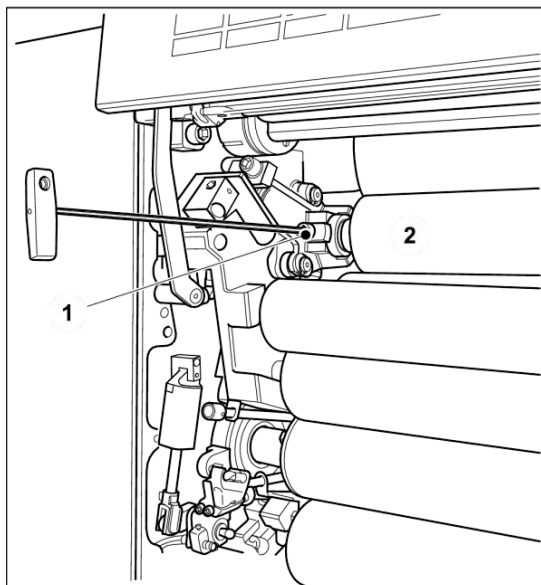


図 23 インキ呼び出しローラ11の取り外し

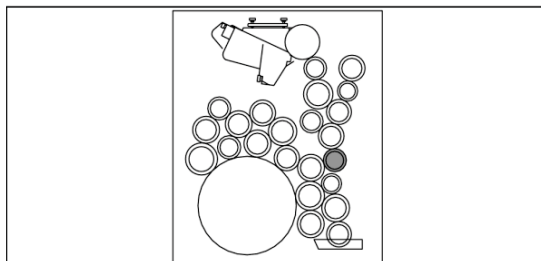


図 24 インキローラ9

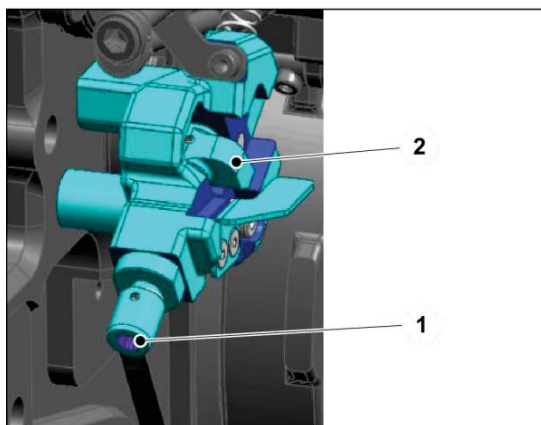


図 25 インキローラ9の取り外し

インキローラ9の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図25/1)に差し込んで、ラッチを上向きにします。
2. インキローラを印刷ユニットから取り出します。

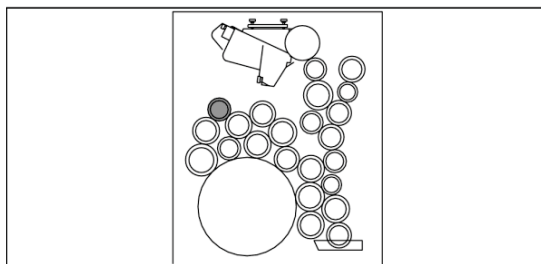


図 26 インキローラ8

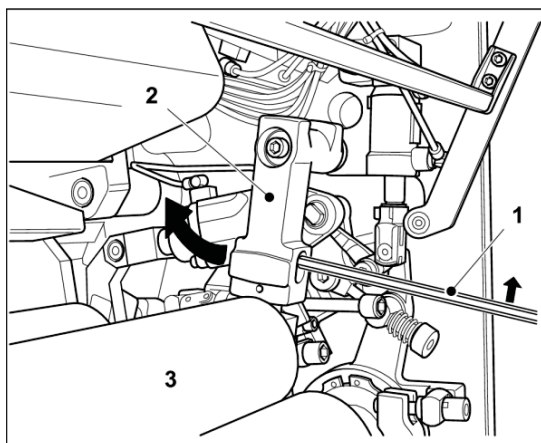


図 27 インキローラ8の取り外し

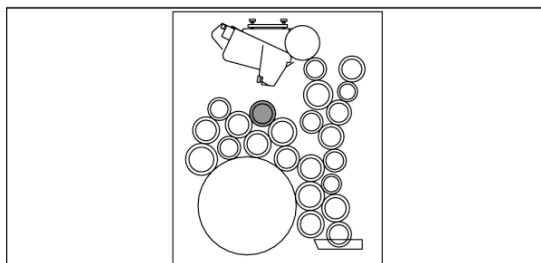


図 28 インキローラ7

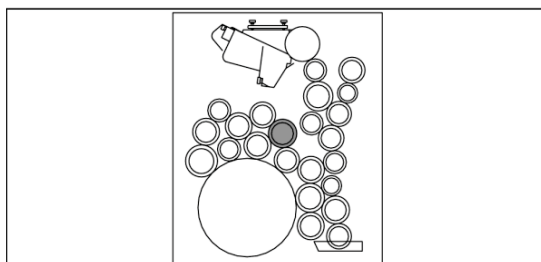


図 29 インキローラ6



図 30 インキ着けローラON/OFFボタン

インキローラ8の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
Tレンチ(図27/1)を両側のローラロックの穴に差し込みます。
2. Tレンチを押し上げます。
これにより、ローラロックのロックが解除されます。
3. ローラロック(図27/2)を印刷機内に向けます。これでジャーナルボックスに手が届くようになります。
4. インキローラ(図27/3)を印刷ユニットから取り出します。

インキローラ7の取り外し

インキローラ7はロックされていません。

1. インキローラ7を印刷ユニットから取り外します。

インキローラ6の取り外し

▶ 注記

制御システムで、標準パスを選択してください。
詳細についてはプレスセンターの取扱説明書をご覧ください。

1. インキローラ6を取り外す前に、インキ着けローラ1～4を刷版に降ろします。
印刷ユニットのタッチスクリーンにある[インキ着けローラON/OFF]ボタン(図30/1)を押してください。
2. インキローラをベアリングガイドから圧迫点を介して引き出し、印刷ユニットから取り出します。

▶ 注記

インキローラを取り外すときは、インキつぼを傷

めることのないように注意してください。

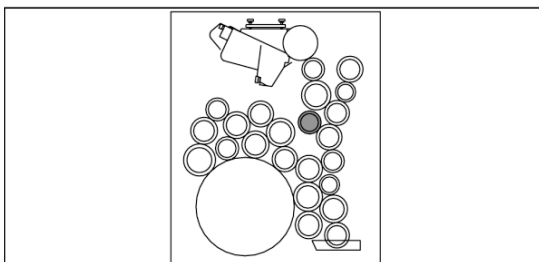


図 31 ライダーローラ5の取り外し

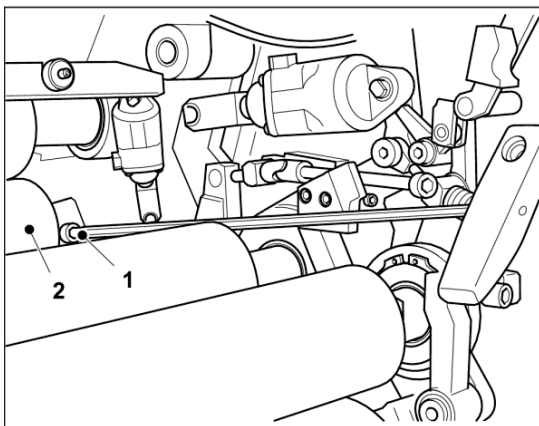


図 32 ライダーローラ5の取り外し

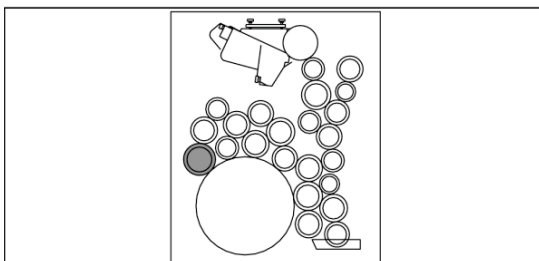


図 33 インキ着けローラ4

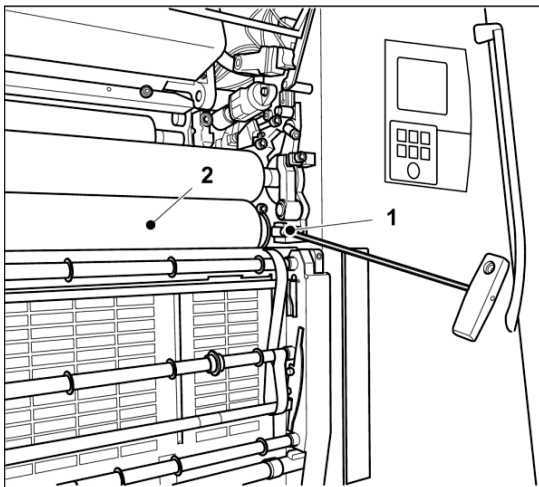


図 34 インキ着けローラ4の取り外し

ライダーローラ5の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図32/1)に差し込んで、ラッチを上向きにします。
2. ライダーローラ5(図32/2)を印刷ユニットから取り外します。

インキ着けローラ4の取り外し

1. インキ着けローラ1~4は、取り外す前に版面に降ろしてください。
印刷ユニットのタッチスクリーンにある[インキ着けローラON/OFF]ボタン(図30/1)を押してください。
2. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図34/1)に差し込んで、ラッチを下向きにします。
3. インキ着けローラ(図34/2)を印刷ユニットから取り出します。

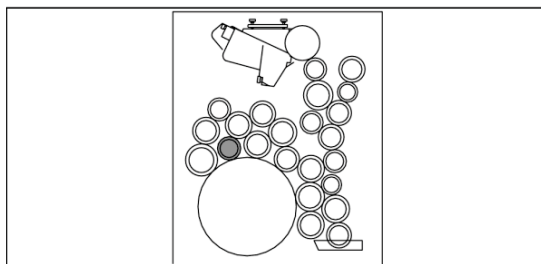


図 35 インキ着けローラ3

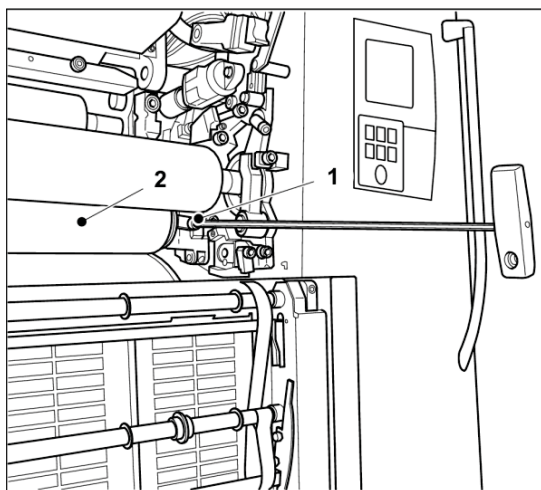


図 36 インキ着けローラ3の取り外し

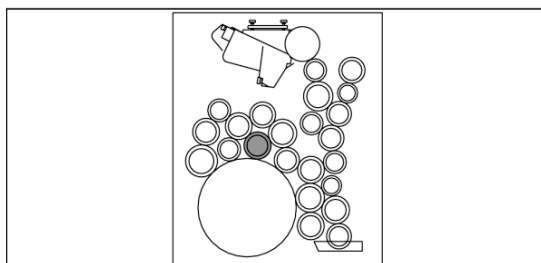


図 37 インキ着けローラ2

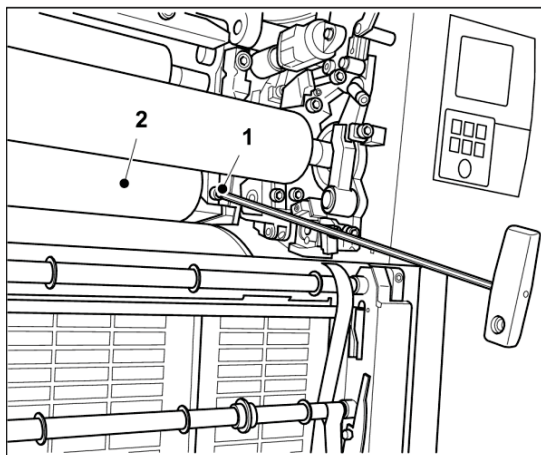


図 38 インキ着けローラ2の取り外し

インキ着けローラ3の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図36/1)に差し込んで、ラッチを下向きにします。
2. インキ着けローラ(図36/2)を印刷ユニットから取り出します。

インキ着けローラ2の取り外し

インキローラ8用の閉じたジャーナルボックスは跳ね上げられています。

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図38/1)に差し込んで、ラッチを下向きにします。
2. インキ横振り金ローラDの上に手を伸ばし、インキ着けローラ(図38/2)を版胴とインキ横振り金ローラDの間で持ちます。
3. インキローラの片側を上げてジャーナルボックスから外し、インキ横振り金ローラDの上に沿って転がしながら引き寄せます。
4. インキ着けローラを印刷ユニットから取り出します。

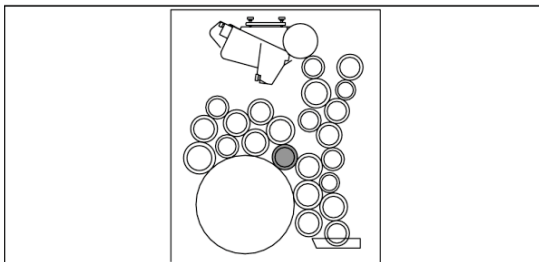


図 39 インキ着けローラ1

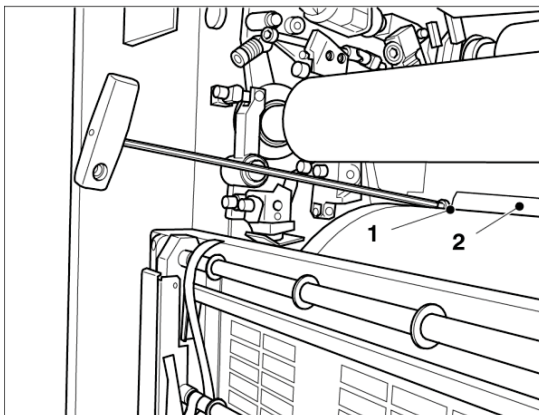


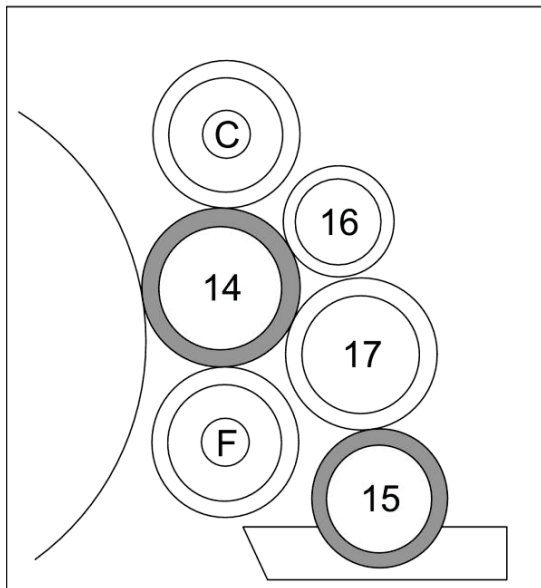
図 40 インキ着けローラ1の取り外し

インキ着けローラ1の取り外し

1. 駆動側および操作側のローラロックを開きます。
両側でTレンチを六角形(図40/1)に差し込んで、ラッチを下向きにします。
2. インキ着けローラをデリバリの方向に転がして、インキ着けローラ2の軸受けシェルに入れます。
3. インキ着けローラ(図40/2)を版胴とインキ横振り金ローラDの間から持ちます。
4. インキローラの片側を上げてジャーナルボックスから外し、インキ横振り金ローラDの上に沿って転がしながら引き寄せます。
5. インキ着けローラを印刷ユニットから取り出します。

3 インキ装置 - ローラの取り外しと保管

3.1 ローラ配置図

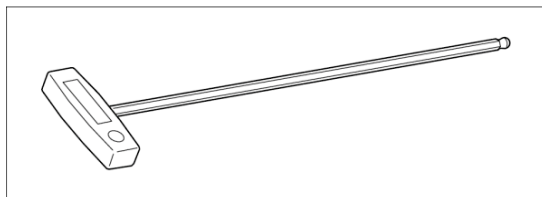


湿し装置は、5本のローラにより(選択したインキフロー制御に応じて)、湿し水を水皿から版面、およびインキ装置にも供給します。

図 1 湿し装置のローラ配置図

図 1	名称	ローラ径	カラーコード	備考
14	水着けローラ	Ø 92.0 mm	-	ゴム
15	水元ローラ	Ø 80.0 mm	-	ゴム
16	ライダーローラ	Ø 64.0 mm	-	リルサン
17	計量ローラ	Ø 88.0 mm	-	スチール製
C	インキ横振り金ローラ	Ø 84.8 mm	-	リルサン、横振り式
F	保水ローラ	Ø 85.8 mm	-	クロム

表 3



ローラの取り外しはすべて、8mmのホルセットレンチ(図2)のみを使用してください。

他の工具を使うと、ジャーナルボックスや操作要素が損傷する可能性があります。

図 2 Tレンチ

3.2 ローラの取り扱いと保管

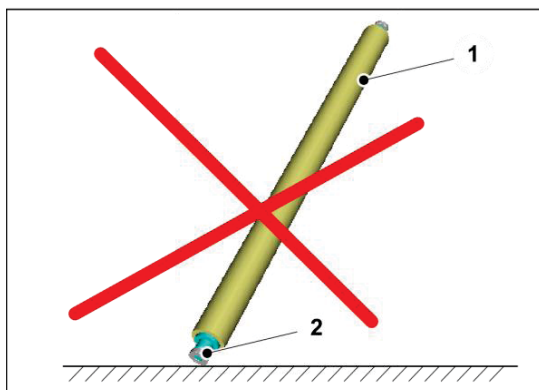


図 3 アイドラローラを下にして置かないこと

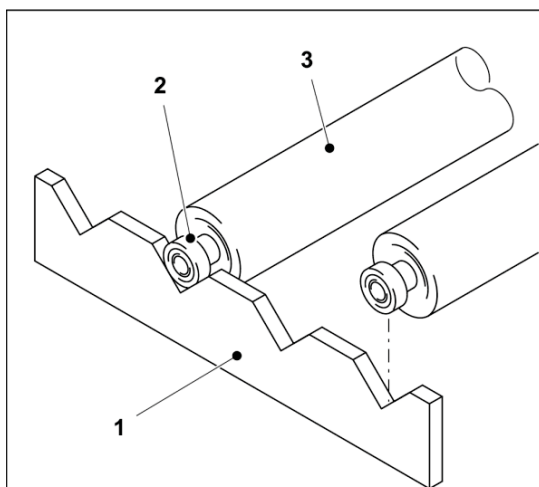


図 4 ローラの保管

3.3 湿しローラの取り外し

！ 注意 - 保管方法を誤るとローラを傷める危険があります！

ローラの取り扱いや保管方法が不適切だと、ゴム表面が変形したりアイドラローラが損傷する恐れがあります。ローラは必ずジャーナルの部分で支えて保管してください。ローラが転がらないように固定してください。

損傷しないよう、次の点に注意してください。

- ローラ表面が機械的損傷を負わないよう保護してください。
- アイドラローラやシャフトを叩かないでください。
絶対に、ローラ(図3/1)をアイドラローラ(図3/2)やシャフトを下にして置かないでください。
- ローラ(図4/3)は水平にしてアイドラローラ(図4/2)やシャフトが接するように保管してください。なるべくプラスチックまたは木製のローララック(図4/1)に置くようにしてください。
- アイドラローラおよびジャーナルに薄くグリスを塗って保護してください。こうすることでローラの取り外し、取り付けおよび清掃が容易になります。
- 可能なら、ローラは元のケースに入れて、相対湿度およそ65%で室温保管してください。
- ローラに日光や紫外線が直接当たらないようにしてください。

準備

ローラは、必ずきれいな状態で保管してください。さもないとインキやニスのカスが乾いて、ローラ保管場所に貼り付いてしまう可能性があります。

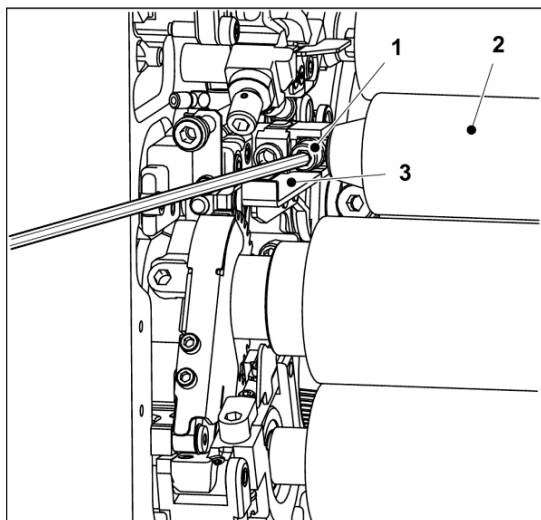


図 5 ライダーローラの取り外し

ライダーローラの取り外し

1. ライダーローラ(図5/2)のネジ(図5/1)を、駆動側、操作側ともに緩めます。
ネジは落下しないよう、ライダーローラのベアリングボルトに接続されています。
2. ローラを軸受けから引き出し、駆動側と操作側にある保管プレート(図5/3)にのせます。
3. ライダーローラを保管プレートから取り外します。

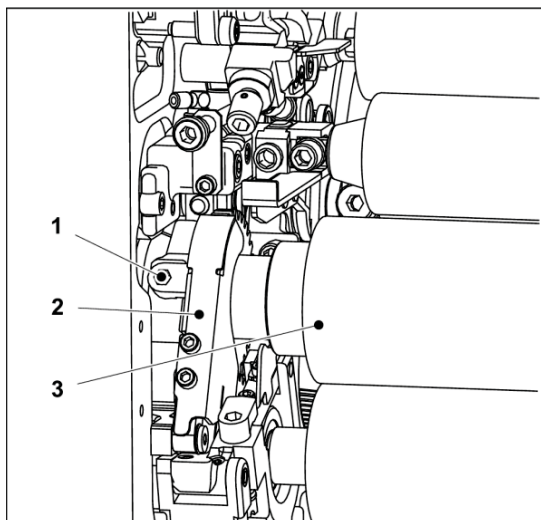


図 6 ギアガード、計量ローラ

計量ローラの取り外し

1. 駆動側および操作側のラッチ(図6/1)を上または下に回します。
水計量ローラ(図6/3)とギアガード(図6/2)のロックが解除されます。

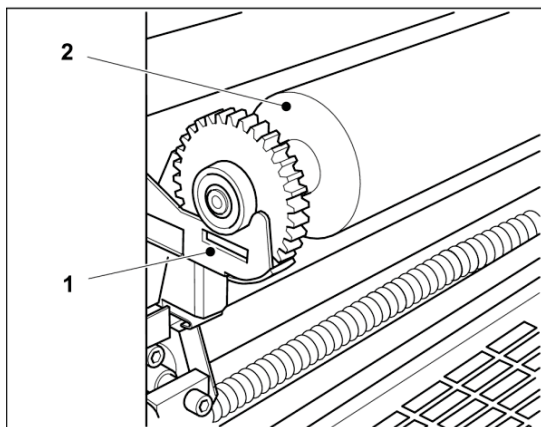


図 7 計量ローラを置く

2. ギアのガード(図7/1)を、操作側、駆動側の順で下に降します。
計量ローラは降ろしたガードに置くことができます。
3. 計量ローラ(図7/2)を軸受けから持ち上げて取り外します。

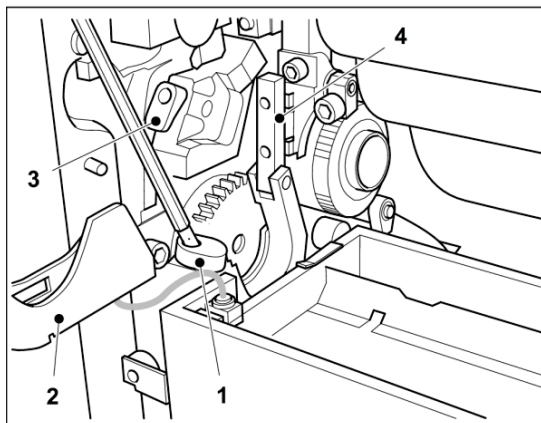


図 8 水元ローラの取り外し

水元ローラの取り外し

1. 水元ローラのロック機構(図8/1)を図8に示すよう、駆動側および操作側とも回します。
2. レバー(図8/4)を上げます。
3. 水元ローラを軸受けから持ち上げて取り外します。
4. レバーを再び下げます。
5. ギアガード(図8/2)を閉じてラッチ(図8/3)を横に向け

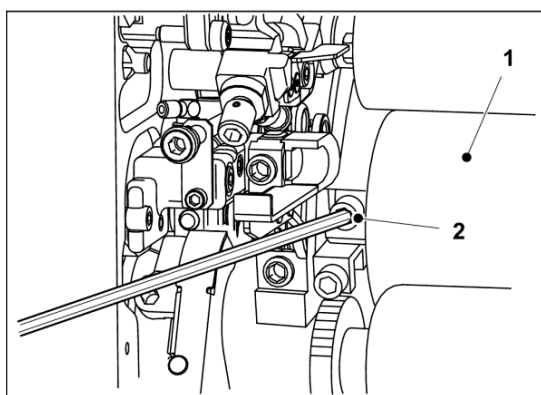


図 9 水着けローラの取り外し

水着けローラの取り外し

1. 水着けローラのネジ(図9/2)を駆動側、操作側ともに緩めます。
ネジは落下しないよう、水着けローラのジャーナルに接続されています。
2. 水着けローラ(図9/1)を軸受けから持ち上げて取り外します。